

「鳥居派系図」

三馬云 元禄十年板 好色大福帳五冊画師ノ名アリ
庄兵衛八元祖清信ノ俗称ナリ 鳥居庄兵衛清信卜書

清信門人或清倍門人卜宅

清重
小網町
アキ代メ

海老蔵似顔上手

清忠 米沢丁角 彩色

住本材木町

清長は江戸絵の祖と云ふべし。始、菱川の昔画風俗なりしが、中頃より画風を書かへしなり。其後さまざまに变化せしかども、江戸歌舞伎の看板は今猶鳥居風の画なり。清満、清倍、清経ともに一枚絵草双紙をかけり。

縫箔や渡世

後、天保に至て清満と改む

清峯 清長門人也 寛政より天保に至る

住居
和泉町

清長門人

清勝
高砂町

清次
同

清久 小松町

清定
花房町

清
広
堺
町

清時

清政
アキ代々幸四郎、富十郎、

清之

清時
和泉町

此鳥居氏の系図は、類考并附録と大同小異あれば、姑く三馬翁の意にもとづき附録の異同を不正

